

ごみ袋値下げニュース

2019年3月 発行 第5号

ごみ袋の値下げを求める市民の会@さかの

世話人 大西育子 京都市右京区嵯峨野清水町4 電話：090-5974-4710

ホームページ <http://gomibukuro.g1.xrea.com/>

京都市の家庭ごみ袋代の値下げを求める請願署名を集めています

「指定ごみ袋の現状をどうお考えですか？」

4月の市議会議員選挙 右京区の予定候補者に公開質問状を送りました

京都市のごみ袋は近隣の他市に比べて異常に高い（450 袋1枚が 京都市45円、大津市13円、豊中市8円）！

その販売収入は年間約18億円、製造経費等約7億円、すなわち収益は10億円以上！

収益は太陽光発電等の設置の助成や、商店街の街路灯の設置、街路樹の整備等、ごみの処分と関係のないものにまで使われ、それでも余るので、毎年3～4億円貯め込まれている！

今回その貯め込み金から2.5億円を使い、横大路の南部クリーンセンターに展望台が作られている！

そもそもゴミの収集と処分は地方自治体がまず第一にやるべき仕事で、税金でまかなわれるべきもの。市民の生活は苦しくなるばかりです。市民の望んでもいないことに使ったり、積み立てたりせず、せめて値下げしてほしいと思います。

4月の京都市議会議員選挙に向けて、右京区の予定候補者に公開質問状を送りました。

回答してくれたのは共産党の予定候補者だけでした。自民党、公明党、維新の会、京都党、国民民主党、立憲民主党の方々からは、何の返信、連絡もありませんでした。

回答者の内容は裏面のとおりです。

＝ご協力のお願＝

- ・署名を集めてください（まだまだ集めてまた提出します）
ホームページから、署名用紙をダウンロードできます
- ・ごみ袋代について考える学習会を開いてください。講師紹介します。
また、学習会にご参加ください。
- ・このニュースを周りの人に勧めてください

回答者の回答内容

質 問	ほり 信子さん (共産党)	山田 こうじさん (共産党)	西村 よしみさん (共産党)
1、ごみ袋代の徴収は税金の二重取りでは？	税金の二重取りと思います。	税金の二重取りです。	市民税などでまかなうべきであり、ごみ袋代徴収は二重取り。
2、収益をごみの処分と関係のないものについて、どうお考えですか？	ごみ収集や減量に関する業務以外に使うのは反対。本来それも税金ですべき。	目的外使用であり、問題。	ごみ袋売上金を不足する税収の穴埋めに使うのは問題で、やめるべき。
3、収益の一部を積立て、その残高は現在十数億円にもなっている現状をどうお考えですか？	積立ては必要ないと思っています。	市民に還元すべきです。	積立金は市民に還元すべきです。ごみ袋代を値下げすべきです。
4、クリーンセンターの展望台の建設など、市民の意見を聞かず、市民の望まないことに使われている現状をどうお考えですか？	クリーンセンターにできる学習施設は元教師の私から見るとよくできている部分もあるが、展望台は動線から外れており、不要。	市民が声を上げ、おかしい事は正す、市政を変えよう！	展望台建設はもともと住民は望んでいませんでした。「ムダ使い」です。
5、ごみ袋の値下げは可能だとお考えですか？無理だとお考えですか？	ごみ袋は値下げできる。共産党市議団は値下げを要求している。	値下げすべき。	充分可能です。積立金を活用するなど、市民に還元すべきです。
6、5で、無理だとお答えいただいている方。その理由は？			
7、その他のご意見	ごみ半減の取組みを環境政策局で行っている。食品ロス対策はもっと進めるべき。市とフードバンク等の連携でいろいろな取組みができればと思う。	富の再配分という税の本質を歪め、「受益と負担」の理屈がまかり通っているのはおかしい。応能負担の原則に基づく税制で財源を確保すべき。	市民がこうしてごみ袋代のあり方を考え、発信し変えていこうとしていることに心から敬意を表します。